

YAMATO NEWS

あなたと大和製衡をむすぶ情報誌



No. 431

2025年1月号

代表取締役社長
川西 勝三

製品紹介

納入事例

展示会情報 / Yamato Official Blog

年頭のご挨拶

低床型データウェイ™ / 傾斜型オートチェッカ
/ レタースケール

丸栄株式会社様 コンスタントフィードウェア
/ フレキシブルコンテナ秤



New year's greetings

年頭のご挨拶

新年明けましておめでとうございます。

昨年日本経済は厳しい状況にありましたが、
強固な基盤を持ち続け、回復の兆しが見え始めました。
しかし、依然として物価高や働き手不足の問題など、
さまざまな課題が残されています。

これらの困難を解決する技術力を持つのが、100年の
事業を継続してきた **Yamato** の強みであり、私たちの
誇りです。

■ 革新的な技術にチャレンジし続けるスピリット

当社は100年続く計量機器専門メーカーとして、
航空機・自動車製造に関わる風洞天秤や高速道路向け
軸重・輪重計などで培った高精度・高能力・大ひょう
量の革新的な計量計測技術を有しており、あらゆる
産業の発展に貢献しています。

持続可能な社会への転換として、再生可能エネルギー
の導入拡大や、循環型経済の実現に向けた取り組みが
加速しています。2050年のカーボンニュートラルを
目指し、環境負荷の低減が企業に求められる中で、
原材料ロスの削減は企業が抱える永遠のテーマです。
当社が取り組む「革新的原材料削減」をもたらす、
組合せはかり・データウェイ™ は、世界130か国以上
に展開されています。そして世界中の省資源、省エネ、
CO₂の削減に大きな貢献をしてきました。

■ 単位を守る

地球に引力が存在する限り、重さが存在し、質量単位
も何千年、何億年と経っても変わらず存在し続けます。
質量の単位を守ることで公平性や正確性を世界中に
提供できる企業であることを改めて誇りに思います。

私たちは「単位を守る」という社会的使命も担って
いるのです。地球環境問題への貢献、そして質量単位
を守ること、これらの使命と責任が今後も当社のコア
となることでしょう。

めざす製品品質は世界一。この明石の地よりさらなる
国際化を進め、地球と世界中の人々に幸せをもたらす
よう、これからの100年も社員一同、一層の努力を
続け、200年企業を目指してまいります。

皆さま方より一層のご活躍、ご発展を祈念いたし
まして、新年のご挨拶とさせていただきます。

代表取締役社長
川西 勝三

Shogo Kawasaki



PICK UP PRODUCTS

New

低床型データウェイ™



高さを抑えた全自動式組合せばかり

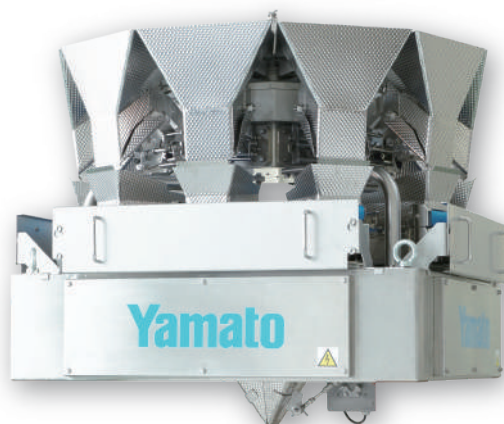
機器の高さを抑えたため、天井が低く自動計量機の設置が困難だった作業場所に導入できます。

従来機の約3分の2
の本体高さ

高精度計量を実現

壊れやすい
製品も優しく計量

清掃、
メンテナンスが容易



New

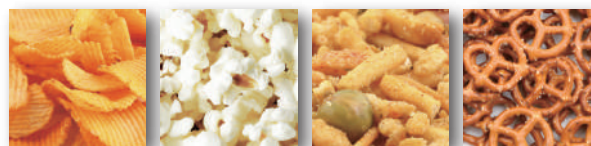
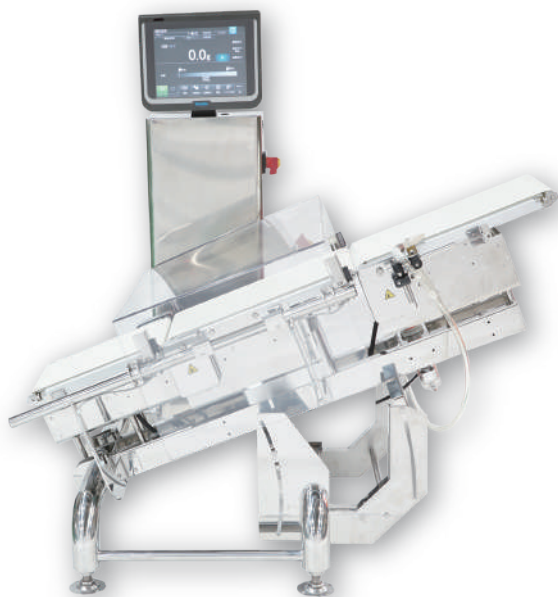
傾斜型オートチェッカ



省スペースを可能にする自動重量選別機

前後ラインに合わせた傾斜角度の調整が可能で、スペースが十分とれない場所にも設置できます。

- 水平タイプと同レベルの高精度計量
- 金属検出機一体型も対応可能
- 振分装置との接続可能



Check

郵便料金改定に伴うレタースケールの対応について

2024年10月1日からの郵便料金改訂に伴い、
レタースケール「セレクトター」は、新料金タイプで販売しています。

2024年8月20日をもって、セレクトター旧料金タイプは出荷を終了
いたしました。型番、JANコード、製品仕様は変更ございません。

旧料金タイプの目盛板の取り替え方法や、料金シール貼り付け方法に
ついては、弊社Webサイトの製品ページをご確認ください。



PACK EXPO INTERNATIONAL

2024年11月3日～6日にシカゴで開催された、PACK EXPO International 2024に出展しました。最新機種を取り揃え、ラインでの提案を行い、多くの方にご来場いただきました。



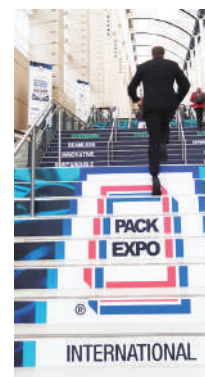
アメリカ有数の大都市といわれるシカゴ。人口はニューヨーク、ロサンゼルスに次いでアメリカ国内3位の266.4万人で、大阪と1973年に姉妹都市提携を結んでいます。

アメリカを横断する国道「ルート66」のスタート地点でもあります。

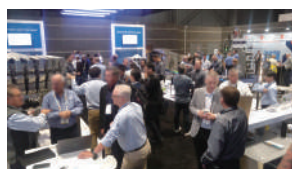


Dataweigh™
ADW-O-0132MV

大統領選挙中でした!



サラダ充填の
デモンストレーション



大秤量ペレットの計量ライン、サラダをトレーに充填するライン展示、組合せはかりデータウェイ™の最新機「ADW-O-0132MV」と「ADW-O-1214MV」などを展示しました。

YAMATO CORPORATION

グラフトン（ウィスコンシン州）に大和製衡の北米拠点があります。



展示会場から車で約2時間ほど行ったグラフトンに大和製衡の北米拠点「Yamato Corporation」(通称YCO)があります。充実したテスト環境を持つデモルーム、ディスカッションや研修を行うトレーニングルームなどの施設を備えます。



**MORE
INFORMATION**



グラフトンのスーパーでも発見!

YAMATO IN AMERICA!!

-アメリカ特集-

SHIDEN-KAI IN DAYTON OHIO

大和製衡のルーツを語る上で欠かせない「紫電改」の修復機が、デイトン（オハイオ州）の「空軍博物館」(National Airforce Museum)に展示されています。とても見応えのある博物館ですので、アメリカへ行く際は訪れてみてくださいね。



現在は何を作られているのですか?というご質問をいただき、「高性能・高精度の計量機を製造しています。大和製衡としての最初の仕事は、駐日米軍から発注をいただいたバスルームスケールです。」と回答したところ、大層驚かれ、「私たちはずっと繋がっていたのですね!」というやりとりもありました。

*同じ母体から発展した新明和工業株式会社では、現在も航空機が開発されています。

大和製衡では、航空機開発で培われた技術力が現在も製品開発時に活かされています。

豆知識



Bathroom scale (体重計)

*現在、大和製衡の歴史展示室に展示されているバスルームスケールは、戦後の材料不足の時代であったため、航空機製造の残りの材料で作られています。明石本社へお越しの方は、ぜひこちらをご覧ください。

What is the Shiden-kai?

大和製衡の前身である川西機械製作所の航空機部門から独立した川西航空機株式会社が製造し、第二次世界大戦の終盤に活躍した戦闘機が「紫電改」です。今回訪れたオハイオ州デイトンにある「空軍博物館」の紫電改を説明するパネルの中でも「The best fighters」と高く評価されていたことが記載されていました。

展示されているのは、横須賀航空隊で飛行試験機として活躍していた機体をアメリカへ持ち帰って修復されたものです。部品ひとつひとつを図面を見ながら作りだす作業もされたそうです。右の写真は、紫電改の修復作業に携われた皆さんとの記念撮影です。



Exhibitions



今後の展示会出展情報

弊社Webサイトの新着情報からご確認ください。

展示会出展 2024.08-11

国内展示会



ジャパン・
インターナショナル・
シーフードショー

2024.08
東京ビッグサイト

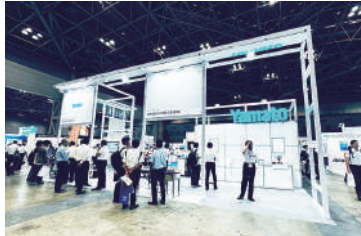


TOKYO PACK 2024 2024.10 東京ビッグサイト

TOKYO PACKは、アジア最大級の包装関連の展示会です。
Yamato ブースでは個包装のキャンディを計量・包装する
ライン展示を行い、新製品の低床型データウェイ™と
傾斜型オートチェッカは多くの来場者から注目を集めました。

**INTERMEASURE
2024**

2024.09
東京ビッグサイト



海外展示会



Anuga FoodTec India

2024.08
インド(ムンバイ)



Propak West Africa 2024

2024.09
ナイジェリア(ラゴス)



PPMA Show 2024

2024.09
イギリス(バーミンガム)



FachPack 2024

2024.09
ドイツ(ニュールンベルク)



**PACK EXPO International
2024**

2024.11
アメリカ(シカゴ)



**Gulfood Manufacturing
2024**

2024.11
アラブ首長国連邦(ドバイ)

CASE DELIVERED

納入事例

丸栄株式会社 様



丸栄様は、広島県から牡蠣殻の処理について相談を受けて、牡蠣殻をニワトリの飼料などにする会社として1952年に誕生しました。

広島県の重要な産業のひとつに牡蠣養殖がありますが、牡蠣殻は放っておくと強いにおいを発してしまいます。公害問題にまでなっていたので、広島県としては何としても解決したい問題でした。

牡蠣殻を加工するポイントは、いかに水分を乾燥させるかにあります。丸栄様では独自の乾燥機を開発し、高品質な飼料づくりに取り組まれてきました。現在では、牡蠣殻はニワトリの飼料だけでなく、農作物の肥料としても活用されています。

この牡蠣殻を活用した飼料や肥料を製造する工程の中で大和製衡の製品を使用していただき、広島県の牡蠣産業の発展に貢献しています。



▲ 牡蠣殻石灰「サンライム」



▲ 牡蠣殻飼料「梅印」

Check!

牡蠣殻の加工



大きな山となっているのは、牡蠣殻を粉砕し、天日乾燥したものです。これが原料となります。

コンスタントフィードウェア

鉄を取り除き、さらに熱風で乾燥させた原料を、定量供給・連続配合していきます。



▲ 現行モデルはこちら



▼ 指示計 CFC-100



粒の大きさによって用途が変わるため、振り分けを行います。



フレキシブルコンテナ秤

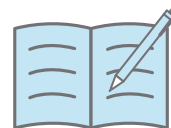
原料をフレキシブルコンテナバッグへ充填します。1トンなど大容量の粉粒体の計量・充填・搬送が可能です。





大和製衡公式ブログ

YAMATO OFFICIAL BLOG



<https://yamato-scale.blog.jp>

大和製衡では、週に1度のペースで公式ブログを更新しています。
内容は製品のことから展示会情報、社員インタビューなどさまざま。
ここでは、ブログ上から3つの記事を簡単にご紹介しますので、
続きが気になる方は是非ブログをチェックしてみてくださいね！
SNSも随時更新しているので、フォローをよろしくお願いします。



2024.09.03

あなたの自宅のお米は何日分？ お米の消費量の目安



米不足が一時期話題となりましたが、普段食べているごはんの重さがどのくらいか意識したことはありますか？一日のごはんの消費量を重さに換算することで、自宅のお米があと何日ほどもつか計算することができます。ご家庭の消費ペースを把握し、適切な量のお米を購入しましょう。

2024.10.03

「小学生のためのお仕事ノート明石市版」に掲載されました！



「お仕事ノート」は、文部科学省が推進するキャリア教育の副教材として地域の小学校に無料配布されている冊子です。今年から発行される明石市版にて、大和製衡の会社情報や製品情報のほか、社員の仕事内容とやりがいを感じるタイミングについて紹介させていただきました。



2024.10.07

社内BBQイベント&明石薪能がありました



JR朝霧駅から徒歩約3分の「大蔵海岸BBQ ZAZAZA」にて、大和製衡の組合が主催するバーベキュー大会が開催されました。明石海峡大橋や淡路島を望む絶好のロケーションで、部署の垣根を越えて社員同士の親睦を深めることができました。

信頼・技術・創造

大和製衡株式会社

URL: www.yamato-scale.co.jp

本社営業
東日本支店
中日本支店
東北オフィス
北関東オフィス
千葉営業所
九州営業所

〒673-8688 兵庫県明石市茶園場町5番22号
〒105-0013 東京都港区浜松町1丁目22番5号
〒460-0008 名古屋市中区栄5丁目27番14号
〒020-0034 岩手県盛岡市盛岡駅前通16番21号
〒350-0822 埼玉県川越市大字山田1888番地1
〒264-0025 千葉県市若葉区都賀4丁目8番18号
〒810-0044 福岡市中央区六本松2丁目12番25号

KDX浜松町センタービル4階
朝日生命名古屋栄ビル5階
盛岡駅前通ビル4階
ショー・エム都賀1階
ベルヴィ六本松6階

TEL.078-918-5588
TEL.03-5776-3122
TEL.052-238-5730
TEL.019-619-3340
TEL.049-215-3122
TEL.043-214-3920
TEL.092-577-1591

2025年1月発行 24121200Ne